

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月2日

上場会社名 株式会社 ダイドーリミテッド
 コード番号 3205 URL <http://www.daidoh-limited.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安江 恵
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 福羅 喜代志
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 名

TEL 03-3257-5022

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	19,166	△14.8	387	674.3	146	△42.4	△393	—
21年3月期第3四半期	22,495	—	50	—	255	—	△3,764	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△11.32	—
21年3月期第3四半期	△104.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	51,904	25,934	49.5	741.88
21年3月期	55,914	28,270	50.1	792.79

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 25,717百万円 21年3月期 28,026百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	20.00	—	23.00	43.00
22年3月期	—	20.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	23.00	43.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	△14.8	400	67.1	550	110.1	0	—	0.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 37,696,897株 21年3月期 37,696,897株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 3,031,287株 21年3月期 2,345,594株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 34,785,287株 21年3月期第3四半期 36,007,828株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）におけるわが国経済は、一昨年からの実体経済の低迷は続いており雇用・所得環境の厳しさが深刻化し、個人消費は引き続き冷え込んだ状況で推移いたしました。

衣料品業界におきましても、景気の先行き不安や雇用情勢の悪化、所得の伸び悩みなどで消費マインドは冷え込み厳しい状況が続きました。

このような経営環境が続くなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の企業理念を基に事業改革をすすめておりますが、当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）における衣料原料事業の中国工場群におきましては引き続き経費の削減・生産の効率化を進めているものの、世界的な不況の影響により国内外からの受注減少で生産量が大きく落ち込み、また、テキスタイル事業におきましても、紳士服の低価格化と販売不振の影響などで収益共に低調に推移いたしました。

衣料製品事業では、衣料消費減退は顕著で、婦人服販売及び紳士服販売でのスーツ、ジャケット等の秋冬物商戦の主力アイテムの重衣料が百貨店販売を中心に数量が予定を下回り厳しい状況となりました。

当第3四半期連結累計期間の販売状況は非常に厳しい状況でありましたが、昨年来進めております在庫の圧縮による効率化・製造経費の削減により売上総利益率は、前年同四半期49.8%から2.3ポイント改善され52.1%となり、販売費及び一般管理費の削減により営業利益につきましては、前年同四半期に比べ改善することができました。

連結経常利益の減少は、持分法による投資損失の増加および海外連結子会社における為替評価損によるものです。

また、連結四半期純損失は、不採算店舗の撤退に伴う固定資産の除却損・減損損失および繰延税金資産の取り崩しによるものであります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は19,166百万円（前年同四半期比14.8%減）、連結営業利益は387百万円（前年同四半期比674.3%増）連結経常利益は146百万円（前年同四半期比42.4%減）、連結四半期純損失は393百万円（前年同四半期は四半期純損失3,764百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は、前連結会計年度末と比較して4,010百万円減少し、51,904百万円（前連結会計年度比7.2%減）となりました。この主な内容は、売上債権、たな卸資産、減価償却による固定資産の減少であります。純資産は2,335百万円減少し25,934百万円となり、自己資本比率は49.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末におけるキャッシュ・フローは、2,031百万円の収入超過となり、現金及び現金同等物の残高は、4,662百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費1,682百万円、たな卸資産の減少が1,008百万円あり2,775百万円の収入超過となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出588百万円がありました。投資有価証券売却による収入1,598百万円および有価証券の償還による収入1,000百万円があり、2,225百万円の収入超過となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額1,505百万円、長期・短期借入金の返済による支出1,030百万円及び自己株式の取得による支出352百万円により、2,935百万円の支出超過となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年11月4日に発表いたしました通期業績予想の数値を変更いたしておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当する事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,662	2,630
受取手形及び売掛金	2,668	2,946
有価証券	1,010	999
たな卸資産	4,537	5,567
その他	1,274	1,179
貸倒引当金	△27	△11
流動資産合計	14,124	13,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,559	13,644
その他(純額)	3,596	3,617
有形固定資産合計	16,155	17,261
無形固定資産		
	376	370
投資その他の資産		
投資有価証券	18,570	21,336
その他	2,900	3,865
貸倒引当金	△222	△231
投資その他の資産合計	21,248	24,970
固定資産合計	37,780	42,603
資産合計	51,904	55,914
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,545	2,126
短期借入金	9,831	9,604
1年内返済予定の長期借入金	625	1,250
未払法人税等	75	97
賞与引当金	28	69
その他	2,885	1,935
流動負債合計	14,990	15,085
固定負債		
長期借入金	—	625
長期預り保証金	9,273	10,246
その他	1,705	1,687
固定負債合計	10,978	12,558
負債合計	25,969	27,644

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	8,746	8,765
利益剰余金	14,115	16,015
自己株式	△3,417	△3,101
株主資本合計	26,336	28,570
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△810	△785
為替換算調整勘定	191	240
評価・換算差額等合計	△618	△544
新株予約権	127	129
少数株主持分	89	114
純資産合計	25,934	28,270
負債純資産合計	51,904	55,914

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	22,495	19,166
売上原価	11,283	9,179
売上総利益	11,211	9,986
販売費及び一般管理費	11,161	9,599
営業利益	50	387
営業外収益		
受取利息	455	402
受取配当金	199	170
為替差益	46	—
その他	120	95
営業外収益合計	822	668
営業外費用		
支払利息	290	255
為替差損	—	66
持分法による投資損失	202	477
その他	123	109
営業外費用合計	617	909
経常利益	255	146
特別利益		
投資有価証券売却益	—	260
土地売却益	524	128
その他	10	7
特別利益合計	534	395
特別損失		
固定資産除売却損	—	187
投資有価証券評価損	4,441	—
その他	258	89
特別損失合計	4,699	277
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△3,910	265
法人税、住民税及び事業税	610	88
法人税等調整額	△745	572
法人税等合計	△135	661
少数株主損失(△)	△10	△1
四半期純損失(△)	△3,764	△393

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,910	265
減価償却費	1,756	1,682
受取利息及び受取配当金	△654	△573
支払利息	290	255
持分法による投資損益(△は益)	202	477
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△260
投資有価証券評価損益(△は益)	4,441	—
土地売却損益(△は益)	△524	△128
売上債権の増減額(△は増加)	52	262
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2	1,008
仕入債務の増減額(△は減少)	△82	△568
その他	△527	△219
小計	1,041	2,203
利息及び配当金の受取額	675	488
利息の支払額	△168	△124
特別退職金の支払額	△4	—
法人税等の還付額	—	409
法人税等の支払額	△2,252	△201
営業活動によるキャッシュ・フロー	△708	2,775
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	2,520	1,000
有形固定資産の取得による支出	△832	△588
固定資産の売却による収入	698	133
投資有価証券の売却による収入	—	1,598
その他	751	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,137	2,225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,000	220
長期借入金の返済による支出	△2,918	△1,250
配当金の支払額	△2,824	△1,505
その他	△983	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,726	△2,935
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	△33
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,319	2,031
現金及び現金同等物の期首残高	4,279	2,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,960	4,662

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。